

発行元：日本臨床ラジオ波手術研究会事務局〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-22-15-5F
TEL・FAX:06-6459-3532 www.radiosurgery-net.org info@radiosurgery-net.org

広告

師走に入り、急に寒さが厳しくなってきましたが、風邪にはお気をつけ下さい。
1月の学術集会は引き続き参加者を募集しております。ホームページもしくはFaxでお申し込み下さい。

抄録はホームページで
ご覧ください。

●第7回 JSCR 学術集会のご案内●

テーマ：低侵襲ラジオサージェリーの Pit Fall

皮膚科・形成外科・耳鼻咽喉科・婦人科・口腔外科におけるラジオサージェリーのエキスパート達が、有用性と留意点を本音で語るシンポジウムです。

ラジオサージェリーの良い所、悪い所をくまなく討論して頂きます。ぜひ、ご参加ください！！

日程：2007年1月21日（日） 10：00～15：00

場所：都市センターホテル 会議室 701
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-4-1

座長：済生会富田林病院 皮膚科 部長 中川浩一 先生
エルマン使用歴：13年 使用機種：サージトロン FFPF、EMC

プログラム

- 9：30～ 受付
- 10：00～ 世話人代表の挨拶
座長紹介
- 10：05～12：10 講演
- 12：10～12：50 ランチョン講演
- 12：55～13：35 シンポジウム
- 13：45～14：45 ワークショップ
- 14：55 閉会のご挨拶



研究会風景

(プログラム詳細はホームページでご確認ください。)

☆日頃の疑問点を募集致します☆

日常の診療で困っている点、使い方の提案などを募集しております。今回のシンポジウムは、科目を越えて共通するラジオサージェリーの注意点から、より良く使って頂くためのポイントを導き出すことを目的としております。皆様の日頃の疑問を、シンポジウムで講師の先生と討論してみませんか？

☆応募要項☆

以下のいずれかの問題点を提示するパワーポイントデータを1,2枚ご用意頂き、それに対して200字程度のコメントをつけて、期日内に事務局までメールで送付下さい。

- ・熱、出血のコントロール
- ・術中の患者の痛み
- ・術後の疼痛、腫れ
- ・治癒の遅れなどの症状
- ・抜糸のタイミング
- ・瘢痕の状況

文字説明のみでも構いませんが、症例名、術式を記載お願いします。

応募期限：2007年1月12日
応募先：日本臨床ラジオ波手術研究会 事務局
info@radiosurgery-net.org

申込記入欄

ご記入漏れの無いようお願い致します。Fax:06-6459-3532
研究会ホームページからも申込できます。http://www.radiosurgery-net.org/
Radiosurgery 研究会入会→会員登録します 会員登録しません 会員登録済み
(年会費：¥2,900)
第7回 JSCR 学術集会参加申込書 【参加費：3000円(会員) / 6,000円(非会員)】

氏名：_____ メールアドレス：_____@_____

所属病院：_____ 診療科目 _____

Tel：_____ Fax _____

住所：〒 _____

●ご講演 講師紹介●

乾 重樹 先生

所属：大阪大学大学院医学系研究科皮膚・毛髪再生医学講座
(兼) 医学部附属病院皮膚科助教授

演題：褥瘡における創傷治癒の考え方とサージトロンの応用と位置付け
エルマン使用歴：半年 (2006年6月頃から)
使用機種：サージトロン EMC

高橋 博和 先生

所属：立川総合病院 形成外科 医長

演題：外来手術にサージトロンを用いた際の有用性と留意点
講演内容紹介：外来で多く経験された症例 眼瞼形成術・顔面皮膚腫瘍手術・刺青除去手術を通して感じた、サージトロンが何処まで使えて、限界はどの辺りかをお話し頂きます。
エルマン使用歴：1年 (2005年2月頃から)
使用機種：サージトロン EMC

牛嶋 公生 先生

所属：久留米大学医学部産科婦人科学教室 助教授

演題：パイポーラシザーズ、吸引式凝固電極を用いた骨盤リンパ節郭清術
講演内容紹介：パイポーラシザーズ、吸引式凝固電極を用いて、リンパ節郭清をする際に感じたメリット、デメリットをお話し頂きます。
エルマン使用歴：1年
使用機種：サージマックス

神崎 晶 先生

所属：慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科

演題：高周波ラジオ波メスによる下甲介焼灼術
講演内容紹介：アレルギー性鼻炎の治療において、表面凝固と内部凝固の良い点、悪い点及びレーザーとの比較をお話し頂きます。
エルマン使用歴：3年 (2003年9月頃から)
使用機種：サージトロン IEC-2、サージトロン FFPF

河奈 裕正 先生

所属：慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室 専任講師

演題：口腔手術・インプラント手術におけるラジオサージェリーの良い点、悪い点及びレーザーとの比較をお話し頂きます。
講演内容紹介：歯肉切除、インプラント手術の際のレーザーとの比較を交えてお話し頂きます。
エルマン使用歴：6年 (2001年2月頃から)
使用機種：サージトロン FFPF

高見 昌司 先生

所属：関西電力病院 形成外科 部長

演題：高周波ラジオ波メス・サージトロンの基本特性と臨床症例への可能性
ワークショップ演題：日頃の疑問を解消
サージトロンの基本手技とスキルアップ術
エルマン使用歴：12年
使用機種：サージマックス

日本臨床ラジオ波手術研究会
(Radiosurgery 研究会) 事務局
http://www.radiosurgery-net.org/
〒550-0002
大阪市西区江戸堀 1-22-15-5F
Tel&Fax: 06-6459-3532
E-mail:info@radiosurgery-net.org



FAX : 06-6459-3532